

施策	施 策 名
552	流域圏づくりの推進

山から海に至る流域圏での自然環境の保全や人間との共生が行えるように、森林の適正な管理や流域の豊かな自然資源を活用した地域の活性化を図ります。

宮川流域では、流域圏づくりのモデル事業として、平成9年度に策定したビジョンを踏まえ、2010年を目標とした基本計画や当面5か年の事業実施計画を策定しました。また、宮川の水質が日本一になるように、総合的な生活排水処理対策や森林保全により水質保全に努めるとともに、住民・企業・行政の協働による事業推進が図られるよう普及啓発を行ってきました。

平成12年度においては、生活排水対策や森林保全などの公共事業を着実に推進することに加え、特に、住民・企業・行政の協働による事業実施のための協議会組織を設置し、普及啓発事業の実施に力を入れていきます。

主な事業

- 1 宮川流域ルネッサンス事業調整事業 (予算額 12,551(12,551)千円)
【(201)宮川流域ルネッサンス事業の推進】〔地域振興部〕
宮川流域ルネッサンス事業の進行管理、調整を行うとともに、地域懇談会やルネッサンス講座等を開催し、事業の総合的な推進を図ります。
- 2 「宮川流域をメジャーに！」推進事業 (予算額 18,099(18,099)千円)
【(201)宮川流域ルネッサンス事業の推進】〔地域振興部〕
シンポジウムの開催や情報紙の発行などを通じて、宮川流域を全国に情報発信するとともに、住民・企業・行政の協働による事業実施のための協議会組織を設置し、普及啓発事業をさらに強力に実施します。
- 3 宮川方式水路浄化施設導入促進事業 (予算額 3,079(3,079)千円)
【(201)宮川流域ルネッサンス事業の推進】〔地域振興部〕
流域の自然素材を活かした独自の水路浄化施設の処理効果等の検討をもとに、より経済的な浄化システムの構築を図ります。
- 4 宮川流域森林ゾーニングモデル事業 (予算額 5,000(5,000)千円)
【(201)宮川流域ルネッサンス事業の推進】〔地域振興部〕
環境に配慮した重点的な森林整備を図るため、宮川流域において、森林GISを活用してモデル的に森林のゾーニングを行います。

《関連する施策名》

- 132 文化的資産の継承と活用
- 212 治山・治水・海岸保全対策の推進
- 311 多様な自然環境の保全・創出
- 312 生物の多様性の確保
- 313 良好な自然環境の活用
- 314 森林・農地・海洋の持つ公益的機能の増進
- 323 水環境の保全
- 332 環境を守り育てる活動への参加と協働